

指紋認証ロック説明書

- 1) 電源オン/オフ: 電源をつける場合はスイッチを ON に入れ、電源を消す場合はスイッチを OFF に入れて下さい。
- 2) SET ボタン: SET ボタンを 1 秒押すと指紋設定モードに入ります。3 秒間長押しすると全指紋が削除されます。指紋は最多で 50 種登録することができます。
- 3) 指紋センサー: 指紋の登録と解錠を行います。
- 4) 点灯ランプ: 赤色、青色、赤紫色の三色が、操作時に点灯/点滅します。
- 5) スピーカー: 操作時に発声します。
- 6) リセットボタン: ダイヤルロック設定時に使用します。
- 7) ダイヤル: 暗証番号設定時/施錠解錠時に使用します。
- 8) ノブ: 暗証番号設定時/施錠解錠時に使用します。ノブの凸部分が平行状態時は施錠 (図 3)、垂直状態時は解錠状態を表しています (図 4)。
- 9) 電池入れ: 単 3 電池 2 本使用します (本製品に電池は付属していません)。(図 1)

図 1:

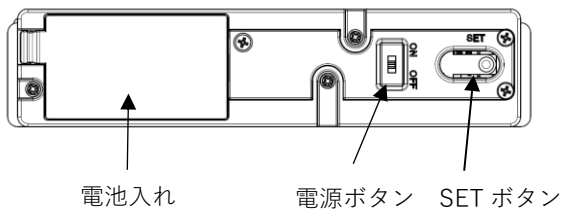


図 2:

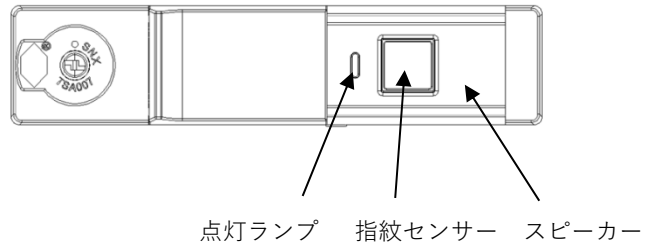


図 3:

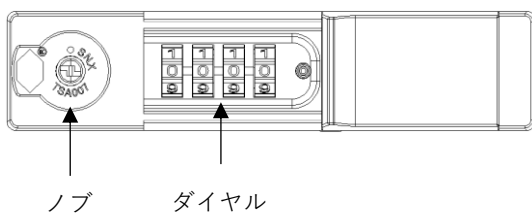
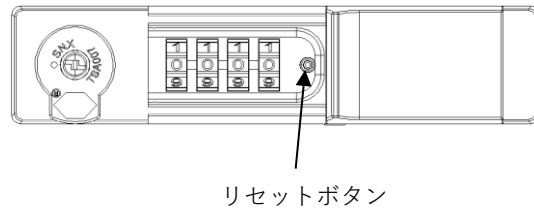


図 4:



！注意：

ご購入後はダイヤルロックを使用して解錠してください。指紋ロックは指紋登録後に使用することができます。

〈指紋の登録/削除〉

1. 指紋登録

- 1-1. 電源をONにして下さい。
- 1-2. 指紋登録モードへ切り替え:SETボタンを1秒押すと、「ピッ、ピッ」と短い音が2回なります。赤紫色にランプが点滅したら指紋登録を開始して下さい。
- 1-3. 指を指紋センサー部分に1秒以上軽く押し当て、「ピッ」という短い音と青色ランプが約1秒点灯したら1回目の指紋登録完了です。指を離し赤紫色にランプが点滅したら同じ指で2回目の登録を開始して下さい。
- 1-4. 同様の作業を全3回行い、3回全て指紋登録が完了すると「ピー」という長い音（約2秒）と青色ランプが点灯し登録が完了となります。

！注意：

- ・同一の指で3回指紋のスキャンを成功後、登録が完了となります。
- ・SETボタンを押して10秒以内（赤紫色のランプが10回点滅）に操作を開始しなかった場合、自動的に登録モードが解除されます。
- ・指紋は最大50個の指紋登録が可能です。指紋登録時に「ピッピッピ」という短い音が3回鳴り、且つ赤色のランプが点滅した場合、指紋登録数が上限に達したため登録不可となります。指紋削除後再度新しい指紋の登録が必要です。

2. 指紋削除

SETボタンを3秒長押しし、「ピー」という長い音と青色のランプが点灯したら、全ての指紋が削除されます（特定の指紋のみ削除することはできません）。

〈解錠〉

1. 電源をONにして下さい。
2. 両側のボタンを押しながら解錠位置へスライドして下さい。（図5）
3. 指紋登録をした指で1秒以上指紋センサーを軽く押ししてください。
4. 指紋認証が成功すると、「ピー」という長い音と青色のランプが約10秒間点灯します。（解錠状態は10秒間維持されます。）
5. 青色のランプが消灯後赤紫色のランプが点灯すると、ロック本体が自動的に施錠状態に戻ります。

！注意：

1. 指紋認証が失敗した場合、「ピッ、ピッ」と短い音が2回鳴り、赤いランプが点灯します。その後赤色のランプが消え、青色のランプが点滅すると、再度指紋認証ができるようになります。
2. 指紋認証が成功すると、自動的にロックが解錠されます。万が一ロックが解錠されてから10秒以内にスーツケースを開かなかった場合は、安全上の理由により自動的に指紋ロックが施錠されます。

〈施錠〉

1. カバン本体を閉じ、両側のボタンを押しながら中央方向へスライドさせて施錠して下さい。

！注意：

確実に施錠する為、カバンを閉じた後必ず両側のスライド部分を施錠位置にしっかり戻して下さい。

〈電池に関する注意事項〉

1. 単3電池を2本準備し、+極と-極の記号に従って取り付けて下さい。
2. マンガン電池、アルカリ電池及び充電式電池等が使用可能です。
3. 新しい乾電池を2本使用した場合、約1,000回使用可能です。使用回数や電池の種類によっても多少異なります。
4. 低電力になった場合、電源がオンになっているか、もしくは指紋センサーが作動している際に赤色のランプが3回点滅します。可能な限りお早目に電池を交換して下さい。

！注意：

電池の液漏れによる電源ユニットの故障を防ぐ為、長期間使用しない場合必ずバッテリーを取り外して下さい。

～暗証番号設定手順～

〈解錠〉

1. ダイヤルを初期設定番号0-0-0-0もしくは御自身で設定された解錠番号に合わせて下さい。
2. ノブを反時計回りに90° 回して下さい。(図5)
3. 両側のボタンを左右にスライドさせると解錠します。

〈施錠〉

1. ノブを時計回りに90° 回して下さい。(図5)
2. ダイヤルを暗証番号以外の任意の番号に変更して下さい
3. カバン本体を閉じて下さい。(2と3は逆でもOKです)
4. 両側のボタンを押し、スライドさせると施錠します。

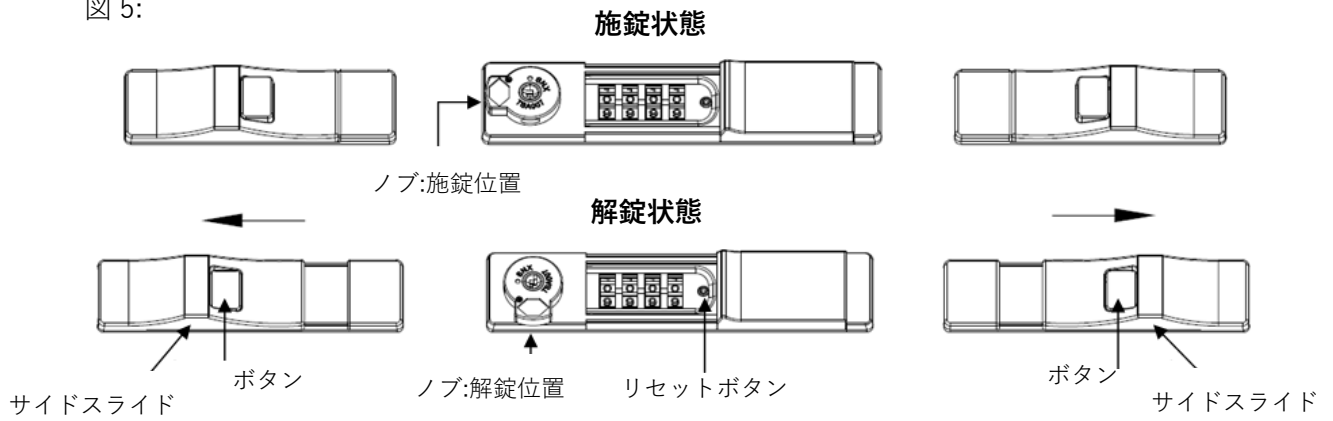
！注意：

1. 確実に施錠する為、ノブを時計回りに90° 回し、ダイヤルを暗証番号以外の任意の番号に変更して下さい。
2. 両側のボタンを左右にスライドさせ、完全に施錠されていることを確認して下さい。

〈暗証番号設定方法〉

1. ダイヤルを0-0-0-0(初期設定番号)か設定された番号に合わせて下さい。(この時ノブは図5で示す施錠状態の位置で設定してください。)
2. リセットボタンを先の尖ったもの(工具等)でカチッと音がするまで押してください。
3. ダイヤルを好きな番号に合わせてください。設定した番号は忘れないようご注意ください。
4. ノブを解錠状態に90度回してください。リセットボタンが元の位置に戻り、設定が完了します。
5. 再度番号を変更される場合は、再度上記1~4の操作を行ってください。
6. 暗証番号は安全な場所に保管してください。

図 5:



ご注意:

® アメリカ合衆国運輸保安庁(TSA)の検査員及び空港航空会社のスタッフは *Travel Sentry*®のマークを認識するよう訓練されております。検査員及びスタッフはこのマークが表示されている荷物は施錠された状態であることを認めております。TSAの検査員はセキュリティチェックのため、荷物を開けなければならない場合に開けることを認められた特別な認証コードキーを持っております。 *Travel Sentry*®認証済みのTSAロックは、荷物を破壊することなく解錠することができ、荷物検査を迅速に行うことができます。